



あけまい おめでとうございます

昨年中は、筑女幼稚園の教育に対して、温かなご協力、ご支援を賜り、誠にありがとうございました。

今年は、たつ年。たつ年にちなんで3学期の目標を考えました。子ども達が

①のしい遊びを

②ないで活動し

③どんな病気にも負けずに健康で

④しっかりと学年のまとめをしよう



3学期は、1学期や2学期に比べて短く、「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」と言われていて、あっという間に終わってしまいます。実質、47日の登園で修園式を迎えます。この限られた時間の中で、自分で出来ることを増やし、また、友だちとも楽しく活動して、遊びを広げたり、深めたりしてほしいと願っています。今年も、子ども達が「筑女幼稚園は楽しいなあ」「明日も幼稚園に行きたいなあ」と思えるように、全教職員が一丸となって、子ども達の保育にあたっていきます。本年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

「たつ」にまつわる話

「辰」は「振るう」という文字に由来しており、自然万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛になる状態を表しているそうです。「辰」は「竜(龍)」のことでもあり、十二支の中で唯一の空想上の生きものです。東洋で権力・隆盛の象徴として親しまれていた龍は、身近な存在であったことから干支に選ばれたと言われています。

たつ年生まれの人の特徴をネットで検索すると、次のように書かれていました。

「たつ年生まれの人は、先見の明があり、人の先を行く人です。まわりには多くを語りませんが、スケールの大きな夢を持っています。マイペースでわが道を行く性格で、つかみどころのない人だと思われることが多いです。活動的で行動力があり、人との出会いもたくさん経験します。」

たつ年生まれの皆様、この特徴は、どうでしょうか？実は、私もたつ年生まれの年男なんです！

文部科学省の視察訪問

令和5年12月14日(木)に文部科学省初等中等教育局幼児教育課の課長補佐、施設設備費担当者、ICT整備担当者の3名と、同行者として福岡県私学振興課の課長補佐、係長、主事の3名の皆様方が来園されました。

幼稚園からは、園長、教頭、教務主任の3名が出席しました。

最初に、各部署ごと【園バスの安全装置の見学】に自己紹介をし、幼稚園側から筑女幼稚園の概要(特徴ある教育内容等)を説明した後、施設の見学や帰りの集まりをしている各クラスの子どもの参観、園バスの安全装置の見学等を案内しました。

その後、施設の特徴や新型コロナ対応の工夫や苦勞、園務に関わるICTの活用状況、不審者侵入防止等の防犯対策、園バスの安全装置等の安全対策、預かり保育の実施状況、地域の小学校との関わりなど幅広く意見交換を行いました。16時終了予定でしたが、話し合いに熱が入り、17時前に終了しました。



【幼稚園施設の見学】



【園バスの安全装置の見学】

春の七草 と 秋の七草

七草には、春の七草と秋の七草がありますが、違いは何でしょうか？

春の七草とは、1月7日に食される「七草がゆ」に入れる7種類の若菜のことで、食用となる植物です。七草がゆは現在でも「無病息災」を願って食べられています。春の七草の覚え方として、短歌のリズム「5・7・5・7・7」に乗せる方法があります。「せり・なずな／ごぎょう・はこべら／ほとけのざ／すずな・すずしろ／春の七草(これぞ七草)」です。子どもさんと一緒にくちずさんでみてください。

一方で秋の七草とは、秋を代表する7種類の草花のことで、食されるものではありません。基本的には観賞用の植物です。秋の七草には「おすきな服は？」という広く親しまれている覚え方があります。それぞれの秋の七草の頭文字の語呂合わせで、①ミナエシ・②スキ・③キョウ・④デシコ・⑤ジバカマ・⑥ズ・⑦ギ となります